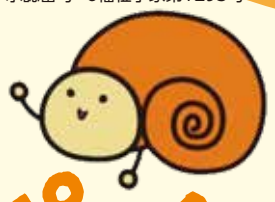
11月は秋のこどもまんなか月間

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン



児童虐待防止推進キャラクター
OSEKKAIくん
出典：東京都福祉局
承認番号：6福祉子家第1295号

今年度は「189(いちはやく)　気づいてあげて　そのサイン」の標語のもと、
オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを行っています。
児童虐待による死亡人数は年間約50人、1週間に1人のこどもが日本のどこかで亡くなっています。
あなたの身近なところで起こっている「児童虐待」に対して、目を向けてみませんか。

児童虐待とは・・・

身体的虐待
殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、おぼれさせるなど

ネグレクト
食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気にかかっても病院につれていかないなど

性的虐待
こどもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど

心理的虐待
言葉による脅し、無視、きょうだいの間での差別的扱い、こどもの前での暴力や激しい言い争い(面前DV)など

児童虐待の早期発見・再発防止には地域の協力が必要です

ちょっとした「声かけ」「気くばり」でこどもを虐待から救えます。

こどもからのサインを見落としていませんか

- 不自然な傷や打撲のあと
- 表情が乏しい
- 親を避けようとする
- 着衣や髪の毛がいつも汚れている
- 落ち着きがなく乱暴
- 夜遅くまで一人で遊んでいる

こどものSOSに気づいたらまず連絡を

こどもは自ら上手に助けを求めることができない場合があります。あなたのまわりに虐待を受けたと思われるこどもがいたり、その疑いがある場合は、迷わずご連絡ください。

江東区こどもの虐待ホットライン (南砂子ども家庭支援センター) (月～土曜9:00～18:00)	☎03-3646-5481 (サブロウシロウ　ゴヨウハイチバン)
養育支援課養育支援係(区役所8階1番) (月～金曜8:30～17:00)	☎03-3647-4408
児童相談所全国共通ダイヤル (24時間対応)	☎189 (イチハヤク)

子育てに不安があるときや子育てが辛いと感じたときには相談を

子育てについて不安があるとき、自分を追いつめてしまっていませんか。自分だけがうまく子育てできていない、助けてくれる人がいない、こどもの行動が気に入らない、この子がいなかったらなど、子育てが辛いと感じたときは、専門の相談先にご連絡ください。

子ども家庭支援センター 相談専用電話 (月～土曜9:00～18:00) ※有明・住吉は日曜も実施	南砂	☎03-5617-7772
	東陽	☎03-5665-4017
	深川北	☎03-5600-8708
	大島	☎03-5836-1625
	豊洲	☎03-3536-7682
	有明	☎03-5962-4118
	亀戸	☎03-3683-1103
	住吉	☎03-5600-3882
保健相談所 (月～金曜8:30～17:00)	城東	☎03-3637-6521
	深川	☎03-3641-1181
	深川南部	☎03-5632-2291
	城東南部	☎03-5606-5001

ふれあい橋のライトアップ　オレンジのシンボルカラーに

ふれあい橋を児童虐待防止のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップします。すべてのこどもが健やかに成長できるよう、児童虐待のないまちを目指しましょう。

日11月1日㈮～11日㈪、11月26日㈫～30日㈯
日没～23:00
場ふれあい橋(亀戸9-34先)
問養育支援課養育支援係
☎03-3647-4408
FAX03-3647-7534

10・11月は里親月間

東京都には様々な事情で家族と暮らすことができないこどもが約4,000人います。こうしたこどもを自分の家庭に迎え入れ、家庭的な環境で育てているのが「里親」です。里親制度は、関係機関と連携しながら、社会全体でこどもを養育する仕組み(公的養育)です。里親になるには資格は必要ありませんが、家庭状況・収入状況・住宅環境など一定の要件があります。里親制度でこどもにあたたかい家庭という居場所を届けませんか。

東京都と協力し、里親ならではの体験を聞くことができる養育家庭(里親)体験発表会を開催します。

東京都里親制度
普及啓発キャラクター
「さとぺん・ファミリー」

日11月30日㈯14:00～15:30
場亀戸文化センター
対里親制度に興味・関心のある方
定70人(申込順)
申江東児童相談所フォスタリング機関HP(上記二次元コード)または同機関へ電話で
☎03-3640-5432